## 平成 26 年度実施 新規事務事業マネジメントシート 作成日: 平成 25 年 11 月 19 日

事務事業名					防災	対策事	業(防火服購入)		事	後(中間)評価対象事業	<u>*</u>	
総		TH-	± /	- 1242		安全安心な暮らしを支えるまちづくり				所属課 総務課 担 当 地域安全担当		
合計		政策名				•		コより ブイカ			+	
画		施策		<u> </u>	0 6 会計	消防・防災体制の強化 6: 計 款   項   目   事業		まま 事業コード:	課長名	廻谷 陽一		寺田 正 ————————————————————————————————————
	予	予算科目		五司		項 目 事業 0:10:1 :	SAMPLIA LA		消防組織法、塩谷町	消防団の設置	等に関する条例	
	事	業期	間		]	単年度(		繰返 (開始年度	年度)	✓ 期間限定(	26 年度~	年度)
1 事務事業概要 消防団の防火服購入事業で、東日本大震災復興推進基金事業で充当させ購入を考えております。 近年の災害等が多く、当町も今年竜巻が発生したとこです。 昨年においては、平均7件の火災発生でしたが21 災が発生し建物が3件焼失したところです。 ついては、今、現在使用している防火服については40年以上使 めに傷んでできていることから、全団員に配布については無理であるので1車両5人で活動の観点から120着位則 思います。 2 概算事業費(※ランニングコストが掛かる事業については、概算で算定し記入すること) 平成26年 防火服購入事業(防火服、ヘルメット、しころ) 120着 (事業費 9,720千円)												上使用しているた
					的と指		**************************************			¥1.110.135		
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等) ・消防団員348名の団員が現在おりますが、火災時の出動は全団員は出 動はしないと思われますが、1車両5人の出動を考えております。 ② 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 名称 単位 アニ防火服 若										<b>単位</b> 若		
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載) ・町住民  T									皆標)	<b>単位</b>		
(3) 目標(この事業によって、対象をどうしたいのか記載) ・火災や災害等からを団員や住民の生命財産を守る。												<b>単位</b> 件
(2)	指	標∙総	事	業	貴の推	移	ī			T T		1 - 400
										平成32年度		
						単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	総合計画 最終年度
	動	七 插	ア	実	標値	単位 着 着	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	総合計画
活	動	 指標	アイ	月日	積値 標値	着 着 0			平成27年度	平成28年度	平成29年度	総合計画
活	動	指標	アイア	美 目 実	績値	着 着 0 0			平成27年度	平成28年度	平成29年度	総合計画
		指標	アイアーイ	美目美目美目	程 標 植 植 植 植 植 植 植 植 植 植 植 植 植	着 0 0 人 人			平成27年度	平成28年度	平成29年度	総合計画
			アーイアーイ	美目美目美目美目	積値 標積ででででする。 標準ででである。 できます。 できまする。 できます。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できます。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	着 着 0 0 人 0	0.	120	平成27年度	平成28年度	平成29年度	総合計画
対	象:		アイアイ	美目美目美目美目	績標績標績標績標 値値値値値値値値値値	着 0 0 人 0 件件	0.	120	平成27年度	平成28年度	平成29年度	総合計画
対	象:	指標	アイアイ	美目美目美目美目	積値 標値値 標値値値 標値 標値	着着00人人00000000000000000000000000000000	12,480	120	平成27年度		平成29年度	総合計画最終年度
対	象: 果: 	指標指標	E) [E	美日美日美日美日美田支	續標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 個 個 值 值 值 值 值 值 值 值 值 值 值 值 值	着 0 0 人 0 件 件 0	12,480	12.400	平成27年度	平成28年度	平成29年度	総合計画 最終年度
対成	象: 果: 事	指標指標財財	可見	美目美目美目美目美国支 一	續標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標	着	12,480	120 12,400 平成26年度 0	平成27年度	平成28年度		総合計画 最終年度 
対成	象: 果: 事	指標期源内	国原力	美国美国美国美国美国支出方の	續標績標績標績標績 出 3 債値値値値値値値値値値値値値値値値	着 0 0 人 0 0 4 0 0 千円円 千円円	12,480	12,400	平成27年度	平成28年度		総合計画 最終年度 
対成投入	象	指標 財源內訳 財源內訳	国県上で	美国美国美国美国美国支出方の関	續標績標績標績標績標績 出金 他才 值值值值值值值值值值值 金	着 6 0 0 人 0 0 4 4 0 0 千干円円 千円円 千円円	12,480 21 平成25年度	120 12,400 12,400 平成26年度 0 0 9,720	平成27年度 0 0 0 0	平成28年度 0 0 0		総合計画 最終年度 
対成投入量	象 果 事業費 人	指 指 財源内訳 事	国県よう一雲戦	美日美日美日美日美日美日支出方の展計従	續標績標績標績標績標績 出金債他才(事)值值值值值值值值值值值值值值 金	着着 0 0 人人 0 0 件件 0 0 千千千円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	12,480	120 12,400 12,400 平成26年度 0 0 0 0 9,720	平成27年度 0 0 0	平成28年度 0 0 0		総合計画 最終年度 
対成投入量	象 果 事業費 人件費	指標	国県サイー費職が井	美目美目美目美目美国支出方の関計従務計	續標績標績標績標績標績 出金債他材(事時)(個値値値値値値値値値値値)金	着 着 0 0 人 0 0 4 0 0 7 7 7 7 7 7 7 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	0 12,480 21 平成25年度 0 2	T20 12,400 12,400 平成26年度 0 0 9,720 0 9,720 2	平成27年度 0 0 0 0 0 2	平成28年度		総合計画 最終年度
対成投入量	象 果 事業費 人件	指標	国県セイー饗韻ギ孝ス	美目美目美目美目美国支出方の関計従務計へ	續標績標績標績標績標績 出了債他が(事時値値値値値値値値値値値値)金	着 着 0 0 人 0 0 件 0 0 7 7 7 7 7 7 7 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	0 12,480 21 平成25年度 0 2	120 12,400 12,400 平成26年度 0 0 9,720 0 9,720 2	平成27年度	平成28年度 0 0 0 0 0 0 0 0	平成29年度	総合計画 最終年度
対成投入量	象 果 事業費 人件費ト	指標 「「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」 「「」 「「」 「「」	国県から一套飼業費スーラ回	美国美国美国美国支出方の製計従務計合議支	續標績標績標績標績標績 出金債他が(事時(b) 出値値値値値値値値値値値値 金 ) 数 (B) (B)	着着000人人00件件000 千千千千人時千千十千千千千千千十十千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千	0 12,480 21 平成25年度 0 2	T20 12,400 12,400 平成26年度 0 0 9,720 0 9,720 2	平成27年度 0 0 0 0 0 2	平成28年度		総合計画 最終年度
対成投入量	象 果 事業費 人件費ト 事	指 指 財源内訳 <u>事</u> 財源 財源 「	国県よう一隻職が牛コー国県よ	美日美日美日美日美日美田支出方の関計従務計(4) 績支出方	續標績標績標績標績標績 出出債他が(事時()) 出資値値値値値値値値値値値値 金	着 0 0 人 0 0 4 0 0 4 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 12,480 21 平成25年度 0 2	120 12,400 12,400 平成26年度 0 0 9,720 0 9,720 2	平成27年度	平成28年度 0 0 0 0 0 0 0 0	平成29年度	総合計画 最終年度
対成投入量	象 果 事業費 人件費 トー 事	指 指 財源内訳 <u>事</u> 財源内 標 <u>"::::::::::::::::::::::::::::::::::::</u>	国県よう一隻職が牛コー国県よ	美日美日美日美日美日美日美日美日美日美日美日美日美日美日美日美日美日美日美日	續標績標績標績標績標績 出資 (他) 「事時 (b) 一 出資 (他) 「個) 「個) 「個) 「個) 「個) 「個) 「個) 「個) 「個) 「個	着着 0 0 人人 0 0 件件 0 0 千 干 干 干 干 干 干 干 干 干 干 干 干 干 干 干 干 干	0 12,480 21 平成25年度 0 2	120 12,400 12,400 平成26年度 0 0 9,720 0 9,720 2	平成27年度	平成28年度 0 0 0 0 0 0 0 0	平成29年度	総合計画 最終年度
対成投入量	また。 東	指 指 財源内訳 事規	国県よる一饗職、牛コー国県よる一書	美国美国美国美国支出方の熊計従務計ら、積支出方の熊計	續標績標績標績標績標績 出货 (他) 「事時(b) 出货 (他) 上出債 (他) (個) (值) (值) (值) (值) (值) (值) (值) (值) (值) (值	着着 0 0 人人 0 千干干干干干 千干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干	0 12,480 21 平成25年度 0 2	120 12,400 12,400 平成26年度 0 0 9,720 0 9,720 2	平成27年度	平成28年度 0 0 0 0 0 0 0 0	平成29年度	総合計画 最終年度
対 成 投入量 投入量	また。 東	指 指 財源内訳 事正 タ 財源内訳 事正標標	国県サイー費買業費スー写順サイー費買業	美国美国美国美国支出方の熊計従務計ら、積支出方の熊計	續標績標績標績標績 出出債他が(事時() 出出債他が(事時() 出出債他が(事値値値値値値値値値値) 金	着着000人人00件件000 千干干干干干人時干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干干	0 12,480 21 平成25年度 0 2 0 平成25年度	120 12,400 12,400 12,400 0 0 0 9,720 0 9,720 2 0 9,720 7,720	平成27年度 0 0 0 0 0 0 7 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	平成28年度	平成29年度	総合計画 最終年度

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果						
目 ① 公共関与の妥当性 的 なぜこの事業を町が行わなければな		☑ 適切		適切						
当 らないのですか?税金を投入して、 性 達成するものですか? 評 価	は21件と例年の3倍発生したため住民の防災についての関心も高く団員の防護及び住民の生命財産を守ことから必要であるため。	見直し余地あり		□ 見直し 余地あり						
② 着手・実施の必要性 有 効 この事務事業をなぜ着手・実施しな 性 ければならないのか?先延ばしにで	・現在使用している防火服については、購入した時期については不明であるが概ね40年以上経過しているものと思われる。	✓ 適切		適切						
評さない理由は何か?	のと思われる。 かなり傷んでいる状況なので安全・安心を確保し早急整備する必要がある。	□ 見直し 余地あり		見直し余地あり						
③ 総事業費の算定根拠効 効率 算定にあたってコスト削減策を考え性 たか?将来のコスト増要因に対して	・東日本大震災復興推進基金事業で 購入する予定です。	✓ 適切		□適切						
性 たか?将来のコスト増安因に対して評対策が考えられているか?		□ 見直し 余地あり		□ 見直し 余地あり						
④ 受益と負担との関係 公 平 事業の内容は受益と負担との公	・受益者負担はない	✓ 適切		□ 適切						
性平性が考慮されているか?評価		見直し余地あり		見直し余地あり						
3 事前評価結果		事	<u></u> 前評価日: 平成 25年 11	月 29 日						
(1) 事前評価者として判断した今後				77 20 11						
✓ 1次案のまま採択		·採択 ·**:= = = :	差し戻し まな/大朋ン芸/	D 10 65						
(2)採択条件		// <b>信水争垻(争務=</b> (モ)	事業に関する指示、事後(中間)評価	口程寺)						
		当基金が使えるの								
			であれば認められる基金 る作業服の購入にあたり、当基金をす	たてることはでき						
	な	いか。(災害等で	出動する際、統一感を持たせるため	)						
	•	子伎、基金の使め	として良い案があれば企画調整課	个相談する						
4 成果検証		事後(中間	引)評価日: 平成 — 年 —	月 — 日						
  事務事業実施後										
の概要										
(実施しての効 果、受益者等の										
反応、問題点、										
課題等を記載)										
(1) 評価結果(今後の方向性)										
□優(成果大) □良(良好) □ 可 □ 不可(成果なし・中止・計画変更必要)										
(2) 総評 (3) 指示事項										
		再評価対象	事業							